

1 活動のねらい

わらをなうという昔の人の生活や郷土の芸能に触れるとともに、自らの手で作り上げる喜びを体験することができ、研修の思い出の作品となります。

2 活動の概要

わらを編んで「忍び駒」を作ります。

100人以下の団体であれば、雨天時等の代替プログラムとしても活動できます。

★なお、代替プログラムの場合、実施の有無について下記時間までに連絡（019-688-4221）願います。

実施が午前の時の連絡は 午前7時まで、午後の時は 午前10時まで。

3 人数・時間・場所

- (1) **人数** 20名以上なら何名でも可能
★雨天時の代替プログラムの場合は100名以下
- (2) **対象** 小学生以上
- (3) **期間** 通年
- (4) **時間** 3時間(希望により,1.5h~3h)
- (5) **場所** ホール, 体育館, (研修室)



首の部分を作っている状態から製作すれば、短時間で完成させることも可能。
(小学生には最適)

4 料金

720円/人

5 指導について

- (1) 指導者は交流の家で手配します。
- (2) 創作活動を計画する場合、「指導依頼申込書」に、依頼日時、依頼プログラム(活動の種類)、参加人数、品目ごとの人数を記入し、利用申込書と一緒に提出してください。
- (3) 指導可能時間は、午前9時から午後5時までです。(夜のプログラムで希望の場合はご相談ください。)
- (4) 支払いは、活動終了後に現金、コンビニ支払い又は銀行振り込みをしてください。
- (5) 作品、時間に応じて製作する工程が選べます。

頭部をていねいに作り、首、胴体、しっぽ、足の順で作ります。
(小学校高学年から製作できます)



6 活動の流れ

- 1 研修場所は、ホール・体育館。(やむを得ず、研修室で行う場合は、机を寄せて床に座って行います。その際は、研修生又は団体で移動していただきます。)
- 2 床に座る向き(隊形)、材料の配布等は指導員の指示に従ってください。
- 3 製作は以下のような流れで行います。
 - ① 頭部から作成し、首(たてがみ)、胴体、しっぽ、脚(足)の順で作ります。
 - ② 駒ができあがったら、飾り付けをして完成です。
- 4 忍び駒の由来、伝説等の説明があります。
- 5 製作活動終了後、後片付けと清掃をして終了です。